



# ごとう

# No.100

## 2014 6月号



## CONTENTS

☆創刊から100号まで、  
 JAごとうの歩みをたどる  
 ☆地区別総代説明会Q & A  
 ・寄ってみらんかな No.14 富江支店  
 ・太陽と緑 五島がうまいの立役者  
 橋本 博隆さん

・五島がうまい直送便  
 510(ごとう)列島まつり  
 ・サヤインゲンを作ってみませんか？  
 ・各部からのお知らせ

# J Aごとうの歩みをたどる



ごとう農業協同組合  
代表理事組合長  
**中尾 弘一**

## 創刊100号を迎えるにあたって

J Aごとう広報誌100号発行にあたり、ごあいさつ申し上げます。組合員の皆様におかれましては、日頃より当組合の事業活動に対しまして、格別のご高配を頂き、ありがとうございます。さて、本誌につきましては、組合員の方々を主役とし、管内の農畜産物の状況を中心に組合員の皆様の関心の高い内容を、毎月4,850部発行しております。

今後も管内の営農情報を中心に掲載し、J Aと組合員をつなぐ懸け橋として、本誌を中心とした広報活動を展開して参りますので、よろしくお願い致します。

## 7 商標登録で銘柄確立へ

J Aごとうでは銘柄確立による付加価値の造成などを目的に、「五島牛」「五島ルビー」「五島がうまい」の3つを商標登録しています。商標権は特許庁に自己の標識を登録することにより、ブランド力を高め、他の類似したものとの差別化を図る制度です。



・平成25年2月号(No.84)ほか

## 8 後継者育成対策積立金を造成

J Aごとうでは第11回総代会から後継者育成対策積立金の造成をスタート。積立目標額は5000万円で、全国的にも例の少ない先進的な取り組みとして注目を集めました。また、25年度は九州内の先進地への視察研修などの費用として、活用されました。



・平成25年6月号(No.88)ほか

## 9 女性部「家の光」拡大 J Aとして全国表彰



・平成15年3月号  
(No.10)

横浜市で行われた第45回全国家の光大会にて、当J Aが年間平均購読部数の普及躍進J Aとして表彰を受けました。同賞は300部以上増部したJ Aに贈られるもので、J Aごとう女性部の組織力の高さを全国にPRする機会となりました。

## 10 青年部 全国手作り看板コンクールで入賞

当J A青年部崎山支部が作成した手づくり看板が、平成24年度全国青年組織手づくり看板コンクールで入賞(農協観光賞)を果たしました。青年部の役割や農業の大切さを地域住民へ訴える分かりやすいメッセージ力が評価された結果となりました。



・平成25年2月号(No.84)

# 創刊から100号まで、10大ニュースで

## 1 ごとう農協発足！

J AごとうとJ A上ごとうの合併に伴い、平成13年4月2日、五島コンカナ王国で発足式が行われました。式には関係機関などから数多くの来賓が出席し、気持ちを一つに新生J Aごとうがスタートしました。



・平成13年創刊号 (No.1)

## 2 高菜部会第43回日本農業賞大賞を受賞！

J Aごとう高菜部会が第43回日本農業賞（集団組織の部）大賞を獲得。J A・生産者・関係業者が一体となった取り組みが高い評価を受けました。



・平成26年4月号 (No.98)

山下道博部会長をはじめ、部会役員や関係者、J A役職員が東京のNHKホールで行われた授賞式に出席しました。

## 3 第10回全国和牛能力共進会で五島勢大活躍！

長崎で開催された第10回全国和牛能力共進会ではJ Aごとうから5頭が代表として出場。長崎県チームは全頭が入賞を果たすなど大活躍でした。また、五島産まれの「福姫晴」号の産子を出品した第8区では内閣総理大臣賞を受賞しました。



・平成24年11月号 (No.81)

## 4 産直市場「五島がうまい」オープン！

J Aごとうでは初となるファーマーズ・マーケット、産直市場「五島がうまい」がオープンし、グランドオープンには長蛇の列ができました。



・平成23年5月号 (No.63)

地産地消など「7つのもっと」をコンセプトに、生産者と消費者の交流の場として活躍が期待されるオープンとなりました。

## 5 三井楽キャトルセンター開所式

J Aごとう管内で初となるキャトルセンターが三井楽町に完成しました。農家の労働力軽減や担い手不足に対応した施設で、19年8月20日から受け入れがスタート。開所時は26頭からのスタートでした。



・平成19年9月号 (No.34)

## 6 岐宿町にJ A精米施設が完成

五島市岐宿町にJ A精米施設が完成し、落成式が行われました。J Aが育苗から販売までを一貫して行うことで、経費削減を図り、農家所得の向上に寄与する施設として稼働しています。



・平成22年5月号 (No.51)

また、島内完結型の施設として地産地消の推進に向けた動きが加速しました。



(崎山支店)

# 地区別総代 説明会 Q & A



(富江支店)

5月19日から27日にかけて、各支店・出張所で開催しました地区別総代説明会の主な質疑・回答についてご報告いたします。

**Q1** 2年後には大麦は「にしのほし」から「はるか二条」に切り替わるが、農家が自分で種子採りをできるようにしてほしい。

**A1** 今年の種子計画が150ha分しかないので、各支店からの注文を集計した後、自家採種される農家へ優先して配分します。

**Q2** キュウリはもっと高く買取りできないのか？

**A2** 当初は30円から始まり、現在60円で買取りになっています。加工にかかる経費もあり、収支的には何とか均衡をとっている状況です。

**Q3** 後継者育成積立金の使途として就農予定の後継者の就学資金も対象にできないか？

**A3** 早急に検討し、今年度中からでも対応します。

**Q4** 少しでも高く売れるように、市場開拓を担当する販売担当者を置いてはどうか？

**A4** 検討します。

**Q5** 高菜加工施設の増設はいつ着工するのか？

**A5** 入札は6月後半で10月末までには完成予定です。

**Q6** 消費税が上がっているが販売物が内税で精算されているので外税でやってほしい。3%増税分だけ生産者が損してしまう。

**A6** 内税で処理されているものがありますので、解りやすく外税処理に改めるよう早急に対応し、部会等を通じて通知します。

**Q7** 農協職員の育成確保のための積立もしてもらいたい。

**A7** 職員の育成・確保については事業計画の重要事項として掲げ、力を入れて取り組んでいきます。

**Q8** 後継者問題について具体的な対策はあるのか？

**A8** 後継者育成対策積立金を活用し、視察研修や婚活、就農予定の後継者への奨学金の貸出等、検討し実施していきます。

**Q9** (上地区の) 営農指導体制を強化してほしい。

**A9** 当面は火、水曜に下地区から職員を派遣して巡回指導をさせています。なるべく早く指導員を配置したいと考えています。

日 時	開催地区	総代数	内出席者数
5月19日(月) 午後1時30分～	大 津	23	14
5月19日(月) 午後6時30分～	玉 之 浦	21	15
5月20日(火) 午前9時30分～	久 賀	16	11
5月20日(火) 午後1時30分～	崎 山	33	19
5月20日(火) 午後6時30分～	三 井 楽	34	25
5月21日(水) 午前9時30分～	本 山 ・ 大 浜	50	26
5月21日(水) 午後1時30分～	福 江 ・ 奥 浦	30	19
5月22日(木) 午前9時30分～	富 江	46	26
5月22日(木) 午後1時30分～	岐 宿	38	26
5月22日(木) 午後6時30分～	山 内	41	30
5月26日(月) 午前9時30分～	若 松	30	11
5月26日(月) 午後1時30分～	有 川	51	27
5月26日(月) 午後4時～	魚 目	36	21
5月27日(火) 午前9時30分～	青 方 ・ 上 郷	50	30

# 平成二十六年第一回理事会 (平成二十六年五月九日 開催)

## 1、報告事項

- 報告No. 1 主な事業経過と行事予定について
- 報告No. 2 主要事業三月末計画と実績について
- 報告No. 3 産直市場「五島がうまい」三月末実績について
- 報告No. 4 子会社の平成二十五年度実績と平成二十六年計画について
- ①(株)JAごとう葬祭
- ②(株)JAごとう食肉センター
- ③(株)JAファームごとう
- 報告No. 5 平成二十六年四月期県内家畜市場市況について
- 報告No. 6 地区別総代説明会の開催日程について
- 報告No. 7 平成二十五年度末資産自己査定結果について
- 報告No. 8 平成二十五年度末組合員の加入・脱退の状況について
- 報告No. 9 平成二十五年度第4四半期余裕金の運用状況について
- 報告No. 10 平成二十五年度第4四半期コンプライアンス・プログラム実践報告について
- 報告No. 11 平成二十五年度第4四半期内部監査実施状況について
- 報告No. 12 平成二十六年内部監査計画について
- 報告No. 13 貸付金の実行について
- 報告No. 14 固定比率(自己資本の範囲内での固定資産取得)達成について
- 報告No. 15 農協改革検討状況に関する報道について
- 報告No. 16 二十五年度三月末食肉販売実績について
- 報告No.その他 (株)オニマル来農について

※議案については、No.4～7までが継続審議、その他の議案については可決。

## 2、議案事項

- 議案No. 1 固定資産(油槽所土地)取得について
- 議案No. 2 JAごとう(高菜・きゅうり)一次加工施設・廃液処理工事に係る代行施工者の選定について
- 議案No. 3 中央会期中監査指摘事項に対する回答について
- 議案No. 4 第十三回通常総代会提出議案について
- 議案No. 5 決算書類(貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案、注記表及び事業報告並びにこれらの附属明細書)及び部門別損益計算書承認の件について
- 議案No. 6 平成二十六年事業計画設定の件
- 議案No. 7 固定資産の取得・処分の件
- 議案No. 8 信用事業方法書(金融機関の業務代理)の変更について
- 議案No. 9 平成二十六年度同一人並びに同一人身に対する信用の供与等の最高限度額決定の件について
- 議案No. 10 平成二十六年度貸付金利率の最高限度決定の件について
- 議案No. 11 平成二十六年度借入金の最高限度決定の件について
- 議案No. 12 平成二十六年度余裕金運用方針について
- 議案No. 13 平成二十六年度コンプライアンス・プログラム実践スケジュールについて
- 議案No. 14 自己資本比率算出要領の廃止、及び制定について(案)
- 議案No. 15 定款の一部変更について(案)
- 議案No. 16 農業倉庫業務規程の一部変更について
- 議案No. 17 実務経験理事候補者の推薦について
- 議案No. 18 実務経験監事及び員外監事候補者の推薦について
- 議案No.その他

## 第13回 JAごとう 通常総代会のご案内

日時：平成26年 6月26日(木)  
午前10時～

場所：カンパーナホテル (五島市東浜町)

- 平成25年度 事業報告について
- 平成26年度 事業計画(案)について など

※当日は近隣の有料駐車場をご利用ください(後日、領収書にて精算)  
ホテル周辺には駐車できませんのでご注意ください。



## ニシノホシ・はるか二条ともに豊作

### —大麦収穫—



黄金色に輝く麦畑

当JA三井楽支店管内の出口一郎さんの畑で五月二十一日、JAのプライベートブランド商品「麦焼酎 太陽と緑 五島がうまい」などの原料となる大麦ニシノホシの収穫が行われました。天日で乾燥した麦を各農家で収穫した後、管内三カ所のライスセンターで乾燥し、主に焼酎の原料として出荷されます。

今年産の大麦は例年より十日程度早く収穫が始まり、大粒で品質の高いものとなっています。管内では平成二十六年産大麦の作付面積三九七畝、出荷量は一一四〇トンを計画。二一畝を栽培し、収穫を行う出口さんは「今年は天候にも恵まれ、例年にならないほどの豊作」と大麦の出来に太鼓判を押しました。現在、主力品種として栽培されているニシノホシに替わる新品种はるか二条の収穫もJA管内で行われ、高い品質と収量となっています。  
JAでは今後、すべての大麦をはるか二条に切り替える計画で、今後ますますの収量アップが予想されます。

## 耕作放棄地再生への第一歩

### —上地区営農意見交換会—



会の様子 (有川支店)

当JA農産園芸部は五月二十三日、上五島支店及び有川支店で上五島地区の営農振興に係る意見交換会を開きました。会場には、Aコープ出荷者をはじめ、朝市部会の会員など両会場合わせて約三十名が出席。日常の農作業の悩みから、指導体制に関する意見まで、活発な意見が出されました。

会に参加した同部担当者は「会の前  
に上地区の圃場を回ったときに、栽培  
技術の高い野菜も多く見られ、指導体  
制や出荷体制を整備しなせば、軽量  
野菜を中心に産地化も目指せると感じ  
た。放棄地解消に向けた第一歩として、

今後は各地区での  
巡回指導に力を入  
れたい」と話しま  
した。  
また、今回の意  
見を踏まえ、六月  
九日から上五島各  
地区での栽培講習  
会を順次開催する  
ことが決まりました。

## 住まいのご相談お気軽にどうぞ！

### —住宅ローン相談会—



上五島支店会場

当JA本  
店及び上五  
島支店で五  
月二十五日  
住宅ローン  
相談会が開  
かれました。



本店会場

平日に来店  
が難しい新築及びリフォーム等  
の予定者が来店し、月々の返済な  
どについての相談を行いました。  
相談会では、金利についての  
相談が多く、借り換えした際の  
シミュレーションについての相  
談が多く寄せられ、担当者が一  
つ一つ丁寧に説明を行いました。

JA担当者は「消費増税の影  
響もあり、借り換えの相談が多  
かったが、今後、家を建てる際  
の太陽光発電パネル設置などで  
受けられる優遇措置等についての  
相談もあった。相談会以外で  
も親切丁寧な対応で、  
説明を行っていきたく  
い」と述べました。  
同JAでは今後も相  
談会をはじめ、税制等  
の情報提供などを通じ、  
サービス向上に努めま  
す。

## 子牛平均価格過去最高に

—26年5月せり市—



熱気をおびたせり市場

今回のせり市についてJA畜産部担当者は「本年度最初のせり市だったが、六十三名もの購買者に参加していただき、五島家畜市場での子牛平均価格が過去最高となった。これは購買意欲の高さと生産者の飼養管理に対する熱意の結果。今後も増頭や改良に向けて取り組みたい」と感想を述べました。

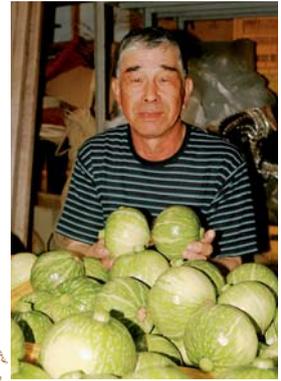
当JAは五月十三日、十四日の両日、五島家畜市場で平成二十六年五月期せり市を開きました。一九九戸の畜産農家が子牛四九五頭、成牛四十七頭、計五四二頭の黒毛和種を上場しました。子牛四九五頭の平均取引価格は五七八三二円（前回は八・二割高）、成牛四十七頭の平均取引価格は三七五〇八二円（前回は二割高）となりました。冒頭の挨拶で同JAの中尾弘一組合長は「今回は九州外からも購買に参加していただいている。今年度からは、購買者宿泊費の助成をJAごとくと五島市が折半で行うことになった。今後も優良雌牛群の造成をはじめ、市場の充実を図る計画なので、ますます五島家畜市場に来てほしい」と高品質の子牛づくりと購買者誘致に向けた意気込みを語りました。

5月せり市成績表

性別	売却(頭)	落札価格(円)	最高価格(円)	平均価格(円)	kg単価(円)	平均体重(kg)	前回比(%)
メス	226	110,675,000	768,960	528,889	1,971	268	109.4
去勢	269	154,389,000	855,360	619,852	2,154	288	108.5
合計	495	265,064,000	855,360	578,321	2,073	279	108.2

## 初夏の味 お届け

—加工用カボチャ出荷—



鮮やかな色で夏を告げる

当JAでは現在、加工用カボチャの出荷がピークを迎えています。このカボチャは京都の漬物業者に出荷後、季節の漬物として販売されており、初夏の味と強い人気があります。一般的な青果用のカボチャに比べ、小玉で鮮やかな黄緑色が特徴。管内一の生産量を誇る三井楽地区では五戸の農家が漬物用にエビスを栽培しています。週三回の集荷で毎回二〇〇玉程度が集められます。三井楽町の一〇〇の畑で昨年度から栽培を始めた安永吉蔵さん(66)は「葉タバコの栽培からカボチャに切り替えた。契約栽培なので、価格も安定しており魅力的な品目。規格などを徹底して良いものを出荷したい」と述べました。JAでは七月いっぱいまで加工用カボチャの出荷が続く予定で、併せて六月からは春作カボチャも出荷がスタートします。

## より身近な支店を目指して

—支店だより創刊—



支店だよりをPR

JAでは独自のコンクールも予定しており、支店協同活動に弾みをつけたい狙いです。

当JA西部支店が五月十三日、管内初となる支店だよりの発行を行いました。JAでは平成二十六年から各支店での発行を目指しており、同支店が先陣を切りました。支店だよりは支店協同活動計画の柱として位置付けられており、組合員とJAをつなぐ重要なツールとしての役割が期待されています。創刊号には四月に行われた青年部主催の食農教育活動の様子がメインとなっており、地域に密着した内容となっています。また、支店管内の季節ごとの農作業情報や各種キャンペーンのお知らせなど、組合員の注目度の高い項目が掲載されています。編集を担当した樽角幸則支店長は「組合の広報誌ではカバーしきれない支店の情報を中心に構成した。職員と組合員の架け橋になれば」と期待を述べました。

# よってみらんかな



## No.14 富江支店

### 基本データ

- ・正組合員戸数：413戸
- ・准組合員戸数：286戸
- ・基幹作目：畜産、ゆで干し大根、五島ルビーなど
- ・支店職員数：22人



### 管内のおすすめスポット



支店から車で3分のところにある展望所です。新田次郎氏の小説「珊瑚」の記念碑も建っています。

### ♪富江ってこんなところ♪

富江支店の濱里です。富江支店は福江島の南西に位置し、特産の中玉トマト五島ルビーの栽培や畜産、茹で干し大根の生産が盛んです。

四月からは支店スタッフも数名入れ替わり、心機一転組合員の皆様や地域の方々のお役に立てるような支店づくりに努めて参りますので、よろしくお願いいたします。



太陽と緑  
五島がうまい  
の  
立役者 NO. 49

## おいしいトマトに魅せられて

五島市富江町  
はしもと ひろたか  
橋本 博隆さん(58)

橋本さんは奥様と現在、五島ルビーと水稻を栽培しています。

### Uターンで故郷へ

高校卒業後から故郷を離れ、長崎市内で建設業に就いていた橋本さん。諫早湾干拓事業なども手掛け、三十六年勤めた会社を辞め、五島に戻ってきたのは四年前のことでした。諫早で大規模農家の話を聞いて、子供の頃、実家の手伝いで米作りをしていた時との違いに衝撃を受け「農業をやってみよう」と思ったそうです。五島に帰ってきてから農援隊として地域の農業を学び、その後先輩農家からの紹介もあり、五島ルビーの栽培を始めました。

### おこづやと収量の両立

2シーズン目を迎えた五島ルビーの収穫。昨年よりも収量・味ともに上がったという橋本さんは「今シーズンは反収一三〇〇〇キの目標をクリアできそうだ」と笑顔で語っています。



ました。味や品質を維持しながら、いかに反収を上げていくかをいつも考えているということでした。

今年も病気も少なく、昨年と若干変更した栽培方法も成功し、取材時も収穫作業に追われていました。



### プラスアルファを狙って

反収アップとともに、新たなアイデアの発掘にも取り組む橋本さん。五島ルビーをただ販売するだけでなく、トマトを使った商品開発にも力を入れています。乾燥トマトをアクセントに、果汁を練りこんで作るパンは試作品ながら、手ごたえを感じている様子でした。

また、昨年から出荷が終わったハウスに、地域の老人会の方々を招き、収穫体験を行っています。「米作りも含めて、農業は地域の方とのコミュニケーションが重要。収穫を楽しんでもらえれば」と語っていました。

取材の終盤では「せっかくなのでおいしいトマトなので、今後はより多くの人に五島ルビーを知ってもらいたい」と目標を語っていました。

# 多くの来場者で賑わう

長崎県や五島市、新上五島町などが主催する五一〇（ごとう）列島まつりが五月九〜十一日にかけて、長崎市元船町のおくんち広場で開かれ、多くの来場者で賑わいを見せました。この催しは昨年からスタートしたもので、日本記念日協会が登録している五月十日の「五島の日」に合わせて行われています。



長崎の奥様方にも五島豚・五島牛は大好評！

品揃えの多さと新鮮さに来場者からは驚きの声も



両市町を管内とする当JAも会場内にブースを設け、「五島牛」や中玉トマトの「五島ルビー」などの新鮮な農産物の販売を行いました。安全・安心な五島産の農産物や海産物、地酒などを目当てに来場する人や、会場内に現れたつばきねこなどのご当地キャラクターを一目見るため、家族連れの姿も多く見られました。

「五島ルビー」を試食した来場者は「午前中にテレビで放映されていて、気になって来てみた。果物のように甘くておいしい」と述べ、五島の味に大満足の様子でした。

JAでは、今後も島内外のイベントで五島産農産物をPRする計画で、インターネット販売を中心に島外消費者へのアプローチを図ります。

## 合同展示会のお知らせ

とき 7月19日(土)・20日(日)

午前9時～午後6時 午前9時～午後4時

電器・家具・仏壇展示会も  
同時開催！！

ところ JA ごとう本店特設会場 TEL72-6585

同時開催

- JA グリーン特売！
- 産直市場「五島がうまい」イベント開催！！

各展示コーナー

オイル類  
特価！！

- 自動車コーナー
- 農業機械コーナー
- その他各種コーナー



産直市場

# 五島がうま・直送便

## 510(ごとう)列島まつり

5 / 9 (金)~11(日) 長崎市夢彩都横おくんち広場

五島の農畜産物をPRする五島市公式キャラクターのつばきねこ



2年目を迎え、認知度アップ

JAごとうブースも活気あふれる



五島ルビーを食べて大満足の子どもたち「甘くておいしいよ☆」



# 知っておきたい熱中症対策

暑くなると「熱中症」を起こす人が増加します。農家の方は炎天下で農作業することが多いので、熱中症には特に注意が必要です。

## 1 熱中症のメカニズム

私たちの体には、気温が変化しても体温を一定に保とうとする仕組みが備わっています。暑くなると体温が上がりはじめると、皮膚の血流量を増やして皮膚から熱を逃がしたり、汗を多くかいて、その熱が蒸発することによって熱を逃がしたりして、体温を下げます。

ところが、長時間暑さにさらされて大量の汗をかくと、水分や塩分が不足して脱水状態になり、体内の熱をうまく外に逃がせなくなってしまうのです。すると、体に熱がこもって、さまざまな体の変調を来すようになります。

## 2 熱中症を予防するには

「熱中症」では、さまざまな症状が現れます。

基本的には、症状は徐々に進みますが、突然に意識障害が起これることもあり、発症したときにはすでに重症になっていることもよくあります。また、目ま

いや頭痛など、中等症までの症状は熱中症特有の症状ではなく他の病気でも起こるので、気が付かないうちに症状が進んでしまうことがあります。

農家の人には多いのは、炎天下での農作業を長く続けたときですが、中高年の方は、屋内で日常生活を送っているときにも発症しやすいので、注意が必要です。

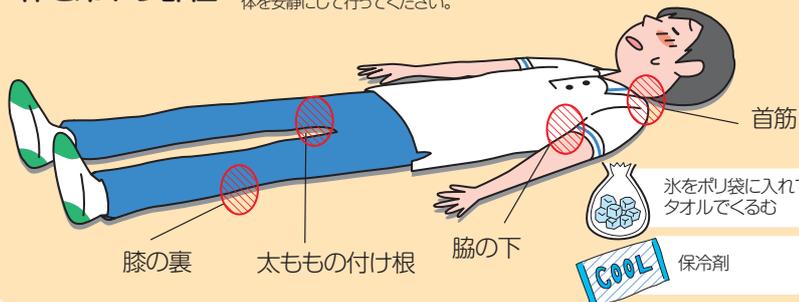
外での農作業は暑い時間帯を避け、早朝や夕方の方の気温の低い時間帯に行うようにします。また「つば」の広い帽子で直射日光を遮り、通気性や吸水性の良い衣服を着るようにします。

農作業中は、喉の渴きを感じなくても、水分、塩分を小まめに補給します。喉が渴いたと感じた時には、すでに脱水状態になっていることもあるからです。水分と塩分の補給には、お茶と梅干しを一緒に取るとか、ジュース、スポーツドリンクなどが適しています。ただし、アルコール飲料やカフェインを多く含む飲み物は、利尿作用があるため、水分補給には適してい

<b>軽症</b> (Ⅰ度)	目まい、立ちくらみ、筋肉のこぼり、こむら返りなど。
<b>中等症</b> (Ⅱ度)	頭痛、吐き気、嘔吐(おうと)、体がだるいなど。
<b>重症</b> (Ⅲ度)	ふらふらする、立てない、意識障害など。

### 体を冷やす部位

※実際には涼しい場所で体を安静に行ってください。



## 3 もし熱中症が疑われたら

もし屋外での農作業中に、前に書いた症状が出て「熱中症」の発症が疑われたら、すぐに作業を中止し、涼しい場所へ移動し、体を冷やし、水分・塩分を補給します。

体を冷やすには、氷をポリ袋に入れてタオルでくるんだものや、保冷剤などを使用します。衣服を脱がせ、ベルトを緩め、首筋、脇の下、太ももの付け根、膝の裏など、太い血管が皮膚の表面を通っている部分に当てます。

以上のことを行っても、症状が改善しない場合は、医療機関を受診します。それまで元気だった人が、暑い環境で急に具合が悪くなったときは、いつも「熱中症」のことを頭に置いておかねばなりません。

「熱中症」は必ずしも外で起こるとは限りません。特に高齢者は屋内で「熱中症」を起こすことが多く、また睡眠中に「熱中症」が起こることもあります。寝る前にもコップ一杯の水を飲むなど、水分補給を行います。

「熱中症」を起こす場所は、年代別に見ると、六十四歳以下ではさまざまな場所で「熱中症」を起こしていますが、六十五歳以上の高齢者では、半数以上が自宅で起こしているとのことです。必ずしも暑い戸外とは限らないのです。

お年寄りは、次のような要因で「熱中症」を起こしやすいのです。

一つは、体温調節機能の低下があるからです。末梢の血流量が少なくなったり、汗をかきにくくなっています。つまり熱が発散できにくいのです。

二つは、体内の水分量の減少です。筋肉や血流量の減少などによって、体全体が慢性的な水分不足の状態になっています。

三つは、暑さや喉の渴きを感じにくいのです。閉め切った部屋で暑くなっても、暑さを感じにくくなっているため、エアコンを使わないで過ごしてしまいがちです。しかも喉の渴きをあまり感じなくなるので、室内の温度が上がっても、水分を十分に取らない傾向があります。

このように、お年寄りは戸外だけでなく、屋内で「熱中症」を起こすことが多いので、室内が高温多湿にならないよう、湿度や湿度、通気などにも十分注意しましょう。

## 4 お年寄りには特に注意

全国十九都市の調査では、「熱

# 金融部からの

# お知らせ



お子様の成長を見守るご家族をサポートいたします

子育て応援定期積金

## のびのび2

最大  
適用利回り **0.3%**  
上乗せ

当初契約時の店頭表示金利に

年利 **0.2%**  
上乗せ

●児童手当を当JAで受給されている方は  
さらに  
年利 **0.1%** 上乗せ

ご利用いただける方  
18歳未満(高校生は18歳まで可)の  
お子様を扶養している親権者の方

ご契約期間  
3年以上5年以内

ご契約金額  
30万円以上300万円以内

●上記の金利を、満期日まで適用します。(平成26年4月1日現在)  
●詳しくは店頭窓口へお問い合わせください。  
●満期日前に解約する場合は金利上乗せが適用されず、JA所定の中途解約利率が適用されます。

「JAとのお取引はこれから」というお客さまもお気軽にどうぞ

JAバンク長崎

取扱店・担当者  
お問い合わせは  
各支店担当者まで

**編集後記**

すっかり春も終わりを告げ、厳しい夏の暑さを感じられるようになってきました。本誌でもお伝えした通り、五月九日から長崎市で行われた五一〇(ごとう)列島まつりに参加してきました。二年目ということもあり、昨年来場していただいた方や、九日の午前中に情報番組でテレビ放送されたこともあり、「五島ル

ビー」や「五島牛」を中心に大盛況でした。普段なかなか接することのできない島外消費者からいろいろな意見を頂戴することができ、良い経験になりました。農畜産物を含め、五島の産品は島外の方から見ても、素晴らしいと言っていたいただき、ますます広報活動に精進しようと感じました。

(紙漉 諒)



## 産直市場 五島がうまい

住所：〒853-0041 五島市籠淵町2450-1  
電話：0959-88-9933 FAX：0959-88-9922

営業時間：9時～19時

※農家レストランは10時30分～15時(予約については別途)  
16時～19時30分

※土日限定バイキング 11時～15時  
(通常メニュー) 16時～19時30分

料金 大人：1,050円 子ども：600円(小学生以下)

定休日：毎月第1・第3月曜日(祝日の場合は営業、振替なし)

葬儀のことなら誠意と真心で奉仕する



株式会社JAごとう葬祭  
斎場 浄倫会館

【本店】

〒853-0041 長崎県五島市籠淵町2450  
TEL 0959(72)8211 FAX 0959(74)5266

【上五島支店】

〒857-4404 長崎県南松浦郡新上五島町青方郷355-7  
TEL 0959(52)2417 FAX 0959(43)1955